

放射線測定結果

茨城県立つくば工科高等学校

つくば市谷田部 1818

測定期日 2011年9月28日(水) 9:30-11:30

測定者 茨城県高等学校教職員組合

測定機器 堀場製作所環境放射線モニタ Radi(PA-1000)

測定単位 $\mu\text{Sv/h}$

測定位置 地表面 (丸括弧内は同一位置の地上1m)

全体の傾向と特異点

- ◎ 舗装面の窪地、マンホール、雨水弁、縁石沿いに集積した土砂、舗装面と直接つながる土面が $1.00 \mu\text{Sv/h}$ 超の高線量のところあり。土砂を集めるなどの除染が必要。
- ◎ 武道場、弓道場、渡り廊下等の雨水が直接地面等にかかる雨樋下で高線量。最大は体育館への渡り廊下で $5.30 \mu\text{Sv/h}$ 。半径1m程度の土の除去が必要。
- ◎ 校舎裏手の落葉等の集積所は地上1mでも $0.65 \mu\text{Sv/h}$ と高線量。何らかの除染の検討が必要。

